

GRAVEKEEPERS

PHASES 2-4 AGES 10+ TIME 30

STORY

プレイヤーは霊界の案内人となり、墓守に憑依しながら墓場で彷徨っている幽霊達の悩みを聞き寄り導きます。一癖も二癖もある幽霊たちの相談に乗って信頼を得れば霊界での影響力を大きくすることができます。ただし、多くの悩みを受け入れすぎると自分が倒れないように気をつけましょう。

COMPONENTS

- 白の幽霊カード 19枚 (○:6枚, △:8枚, ☆:5枚)
- 黒の幽霊カード 19枚 (◆:6枚, ■:8枚, ♣:5枚)

● 墓地カード 16枚 (16種) 表

● プレイヤーカード 4枚 (1種) 表

● 墓守駒 2色 各1個

● 説明書 1冊

[NOTE] 幽霊カードに記載している場合は、白の幽霊カードと黒の幽霊カードの両方を示します。

PHASE 2: 墓地の管理

STEP 1: 手札の配置

白/黒のSTEP 1で宣言した色の手札を1枚選び、白と黒の墓守駒と同じ段かつ同じ列の墓地カードに裏向きで配置します。

[例] 手札の配置
白と黒の墓守駒と同じ段かつ同じ列にPHASE 1のSTEP 1で宣言した「白」の幽霊カード(赤枠)を裏向きで配置しました。

STEP 2: 墓地カードの効果発動

移動した墓守駒の段または列の「幽霊カードが配置されていない墓地カード」の効果を手右の順に、または下から上の順に発動します。発動する効果は、PHASE 1のSTEP 1で宣言した色の墓守駒アイコンの下の効果です。* 何も記載がない場合は効果が発動しません。

[例] 墓地の効果
移動した白の墓守駒と同じ段の墓地カードに記載の効果が発動します。効果するのは、左側の効果(白の墓守駒のアイコン下)で、毒種の○からの順に発動します。

PHASE 3: 見回りの交代

STEP 1: 手札の補充

任意の幽霊カードの山札からカードを1枚引いて手札に加え、手番を終了します。
* 夜明けカードを引いた場合は即座に公開し、山札の近く(または向)に置きます。その後、再度山札からカードを1枚引いて手札に加えます。

SETTING UP

16枚の墓地カードを裏向きでシャッフルし、4段4列に表向きで並べます。墓地カードの左下に、白の墓守駒アイコン(後述の「アイコンの説明」を参照)の記載がある墓地カードの段の左下に黒の墓守駒を配置します。

白の幽霊カードを裏向きでシャッフルし、各プレイヤーに1枚ずつ手札として配ります(手札は非公開情報です)。その後、裏向きの白の幽霊カード4枚に夜明けカード(白)を裏向きで加えて再度シャッフルします。その上に残りの白の幽霊カードを裏向きで重ねて、白の幽霊カードの山札とします。
* 山札の底から5枚以内に、夜明けカード(白)が含まれます。

白の幽霊カードと同様に、黒の幽霊カードについても上記の処理を行います。

左下に幽霊カードアイコンが記載されている墓地カードに、該当する色の幽霊カードの山札からカードを1枚公開して表向きで配置します。

最近、幽霊を見た人がスタートプレイヤーです。各プレイヤーはプレイヤーカードを1枚ずつ取り取ります。

[例] 4人プレイ
手札は白の幽霊カードと黒の幽霊カードが1枚ずつ
白の幽霊カードの山札
黒の幽霊カードの山札
プレイヤーカードはゲームの手番や得点計算の確認に使用します。

ENDING THE GAME

白と黒の幽霊カードのそれぞれの山札から、夜明けカードが公開されたら、全プレイヤーの手番数が同数になるよう手番を行いゲームを終了します。
* 山札が尽きたら、PHASE 2のSTEP 2の墓地カードの効果による幽霊カード配座、およびPHASE 3のSTEP 1の手札補充は行いません。

ゲーム終了後、全てのプレイヤーは全員同時に手札から1枚を裏向きで公開し、手元に加えます。その後、手元の幽霊カードをシンボルごとにまとめます。裏向きで獲得した幽霊カード(色問わず)は裏向きのまま、まとめます。
* ☆と♣は同じシンボルとしてまとめます。

その後、以下の得点計算を行います。

● 幽霊カードのシンボルごとに○、◆、△、■、◇、☆、♣の順で、それぞれの所持枚数を全プレイヤーで比べます。各シンボルごとに単独で最も所持枚数が多いプレイヤーは幽霊カードに記載の分だけ失点します。その後、失点したシンボルの幽霊カードの効果を1回だけ発動できます(任意)。
* 単独で最も所持枚数が多いプレイヤーは、所持枚数が1枚でも複数枚でも失点は同じです。
* 単独で最もプレイヤーがいた場合、効果の発動後に次のシンボルの処理を行います。
* 最もプレイヤーが複数いる場合は失点せず、幽霊カードの効果も発動できません。

● 裏向きの幽霊カード(色問わず)の所持枚数を比べ、単独で最も所持枚数が多いプレイヤーは-5点の失点です。

● 幽霊カードのシンボル5種と「裏向き」の計6種のうち、所持している種類数によって失点します。

種類数	0種	1種	2種	3種	4種	5種	6種
失点	0	0	-1	-3	-6	-8	-9

得点計算後、失点が多いプレイヤーはゲームから脱落します。
* 失点が多いプレイヤーが複数いる場合は、全てのプレイヤーはゲームから脱落しません。

その後、脱落しなかったプレイヤーの中で、幽霊カードの所持枚数が最も多いプレイヤーが勝者です。
* 幽霊カードの所持枚数が最も多いプレイヤーが複数いる場合、失点が少ないプレイヤーが勝者です。

GAME OVERVIEW

スタートプレイヤーから時計回りで手番(以下のPHASE 1からPHASE 3)を行います。

PHASE 1: 悩みを聞く

STEP 1: 墓守駒の移動

「白」か「黒」を選び、宣言します。ただし、手札に所持していない色は宣言できません。宣言後、手札に所持している宣言した色の幽霊カードの枚数まで、宣言した色の墓守駒を移動できます。ただし、既に墓守駒が配置されている場所に留まったり、移動して戻るとはできません。
* 白の墓守駒は縦移動、黒の墓守駒は横移動しかできません。
* 最上段と最下段、最左列と最右列は繋がっていません。

[例] 墓守の移動
白の幽霊カードが手札に2枚ある状態で「白」を宣言したので、白の墓守駒を上下のいずれかに2歩まで移動できますが、下に1歩だけ移動しました。

STEP 2: 幽霊カードの獲得

移動した墓守駒の段または列に配置されている幽霊カードを全て獲得し、手元に配置します。獲得時に表向きの幽霊カードは表向きのまま、裏向きの幽霊カードは裏向きのまま手元に配置します。
* 裏向きの幽霊カードを手元に配置する時、裏面を確認してはいけません。
* 手元に表向きで配置した幽霊カードは公開情報、裏向きで配置した幽霊カードはカード枚数のみ公開情報です。

[例] 幽霊カードの獲得
移動した白の墓守駒の段(水色のエリア)に幽霊カードが3枚配置されているので3枚全ての幽霊カードを獲得し、手元に配置します。

CARD EFFECTS

幽霊カード * 効果の対象は、自分の手元の幽霊カードのみです。

△または◇のカードを1枚裏向きにできる。 ■または♣のカードを1枚裏向きにできる。

☆または♣のカードを1枚裏向きにできる。

○ / - ♣ / - ♣
裏向きの幽霊カードを1枚捨て札にできる。

墓地カード

+ ♣ / + ♣
白/黒の幽霊カードの山札からカードを1枚引き、表向きでこの墓地カードに配置する(必須)。
* 表向きで配置した幽霊カードが夜明けカードだった場合、夜明けカードを山札の近く(または向)に置きます。その後、再度山札から1枚カードを公開し、表向きで配置します。山札が尽きた場合は幽霊カードは配置しません。

♣ ↑ / ♣ ↓ / ♣ ← / ♣ →
白/黒の墓守駒を任意の歩数だけ移動できる。

♣ ↑ / ♣ ↓ / ♣ ← / ♣ →
墓地カードに配置された白/黒の幽霊カードを1枚選び、この墓地カードに再配置できる。

♣ ↑ / ♣ ↓ / ♣ ← / ♣ →
墓地カードに配置された裏向きの白/黒の幽霊カードを1枚選び、表向きにできる。

ゲームデザイン & ア트워크: 須賀正樹 | 協力: テストプレイしていただいた皆様

アイコンの説明

● 幽霊カード ○ 白の幽霊カード ● 黒の幽霊カード ○ 表向きの幽霊カード ○ 表向きの幽霊カード
♣ / ♣ 裏向きの幽霊カード ♣ 表向きの幽霊カード ♣ 裏向きの幽霊カード ♣ 墓守駒 ♣ 墓守駒